

令和8年2月10日

令和7年度 学校評価アンケートまとめ

下諏訪南小学校 校長 野村修治

保護者の皆様には、「学校評価アンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。以下に皆様からのアンケートの評価結果と考察についてご報告いたします。

回答期間 令和7年11月21日(金)～12月19日(金)

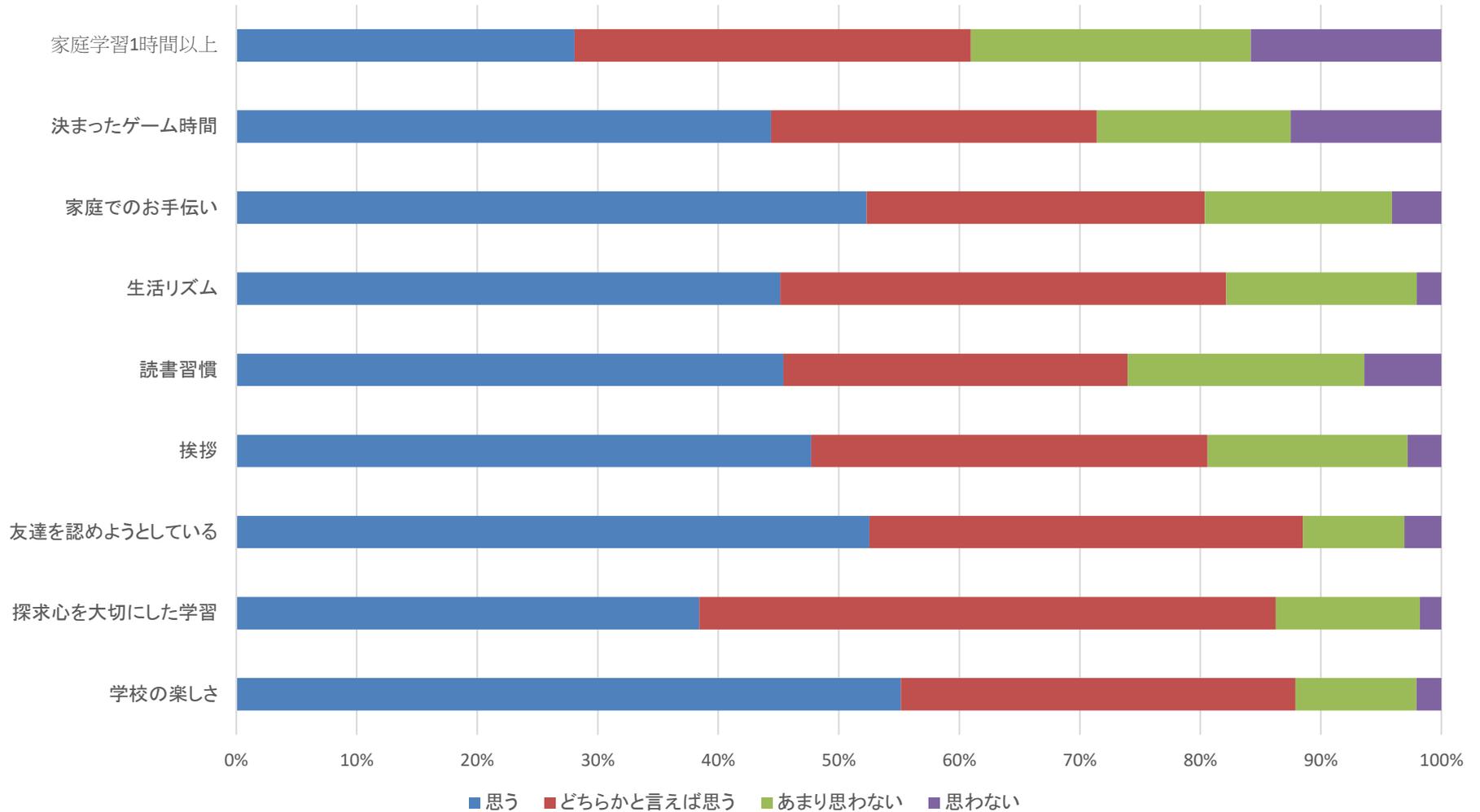
回答方法 Googleフォームにて回答(低学年児童は紙)

有効回答数:児童 418名(81.8%)

保護者 285名

児童アンケート結果より

全校児童アンケート結果 (N=418)



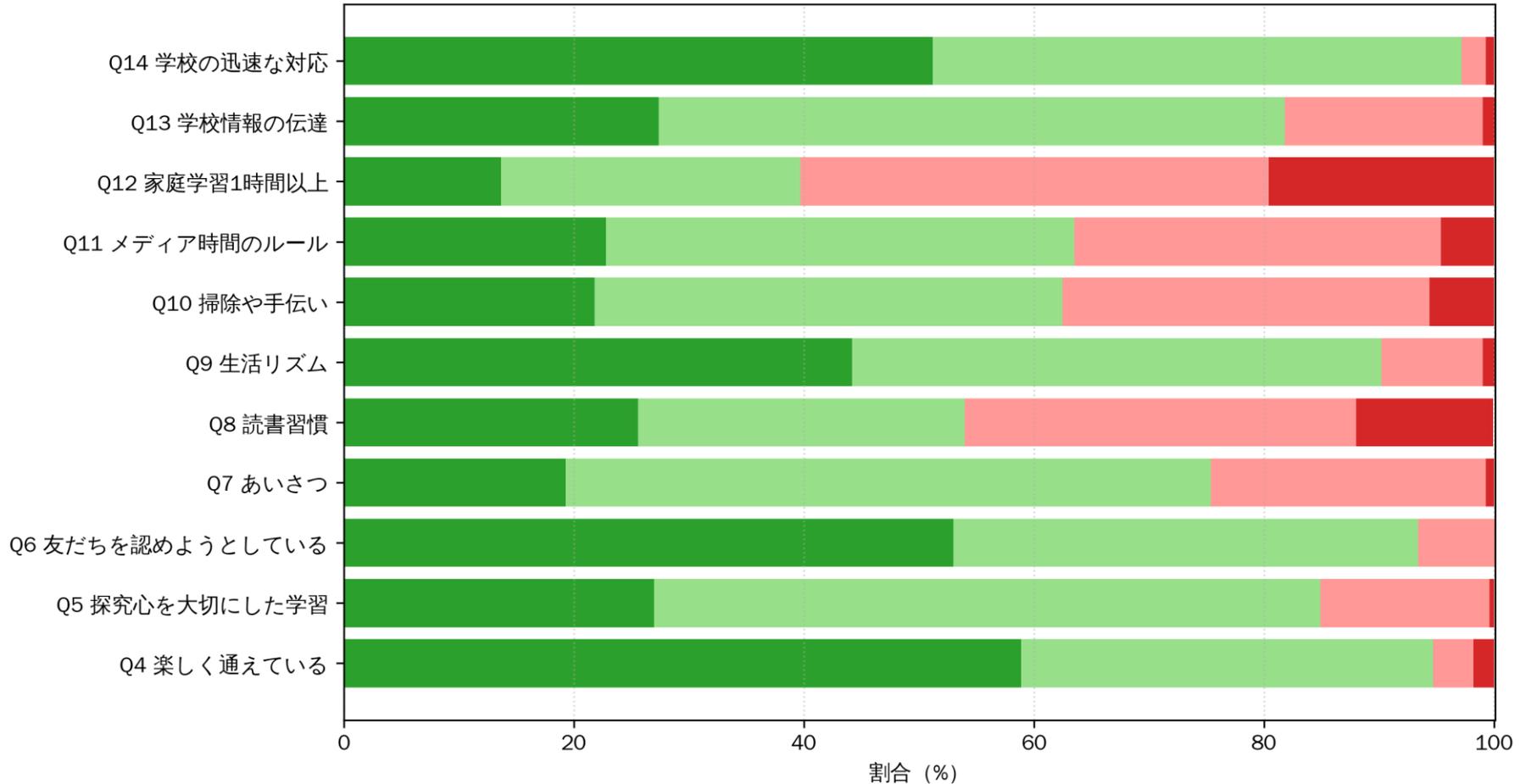
児童アンケートの考察

前のページは、各質問項目における全校児童の回答割合の比較グラフです。最も肯定的なとらえをしているのは、「授業や普段の生活で友達を認め合う」で89%です。多くの質問項目において、「思う」「どちらかと言えば思う」が80%ラインを超えています。日々の先生方の工夫や取り組みが大いに成果を上げていると言えると思います。ただし、「ゲーム時間が決まっている」については70%、「家庭学習を1時間以上している」については60%の肯定率にとどまっているため、家庭での過ごし方を改めて考え直すことが求められます。

保護者アンケート結果より

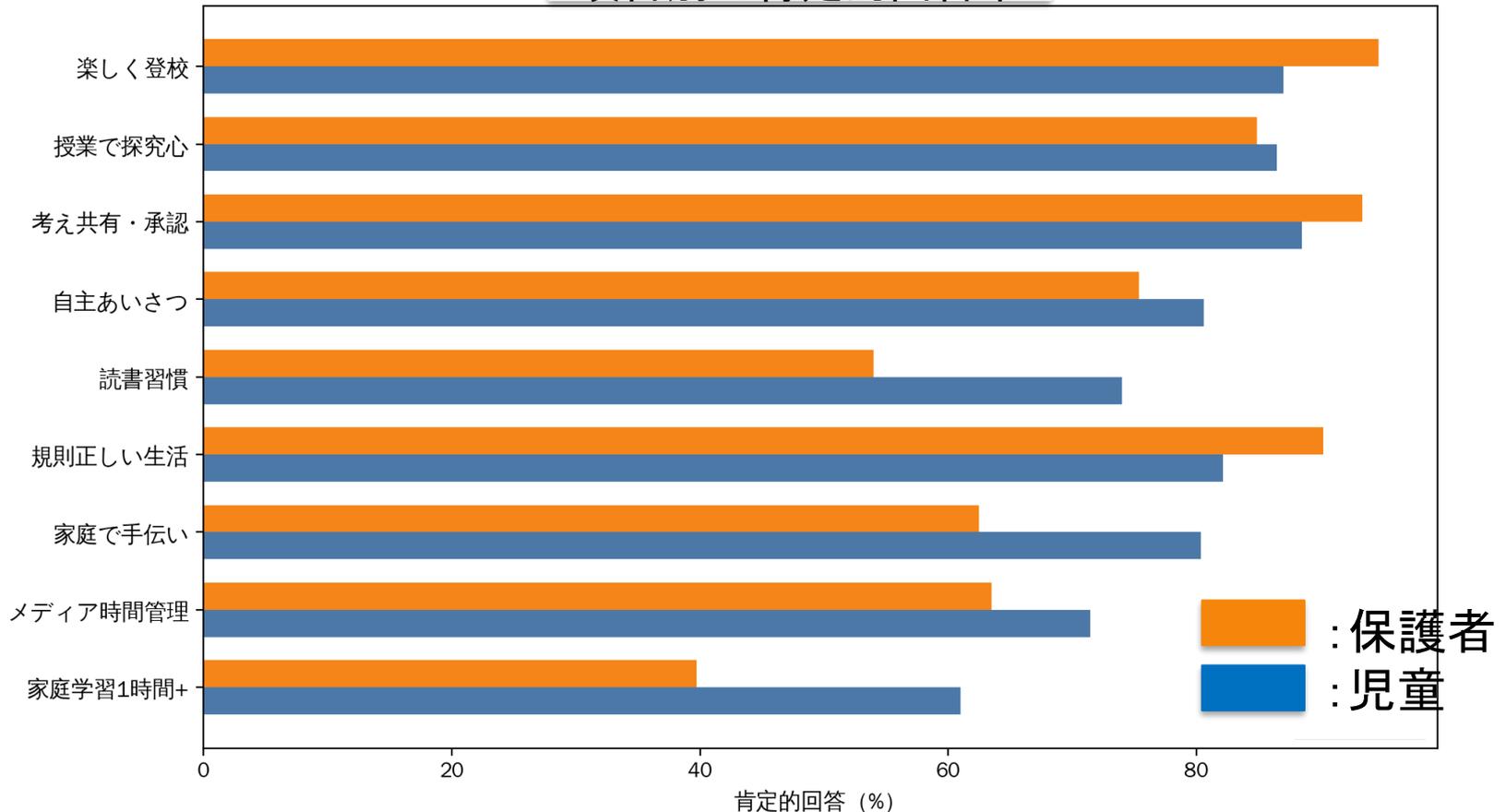


保護者アンケート：各設問の回答割合 (n=285)



児童と保護者の肯定的回答の差

項目別の肯定的回答率



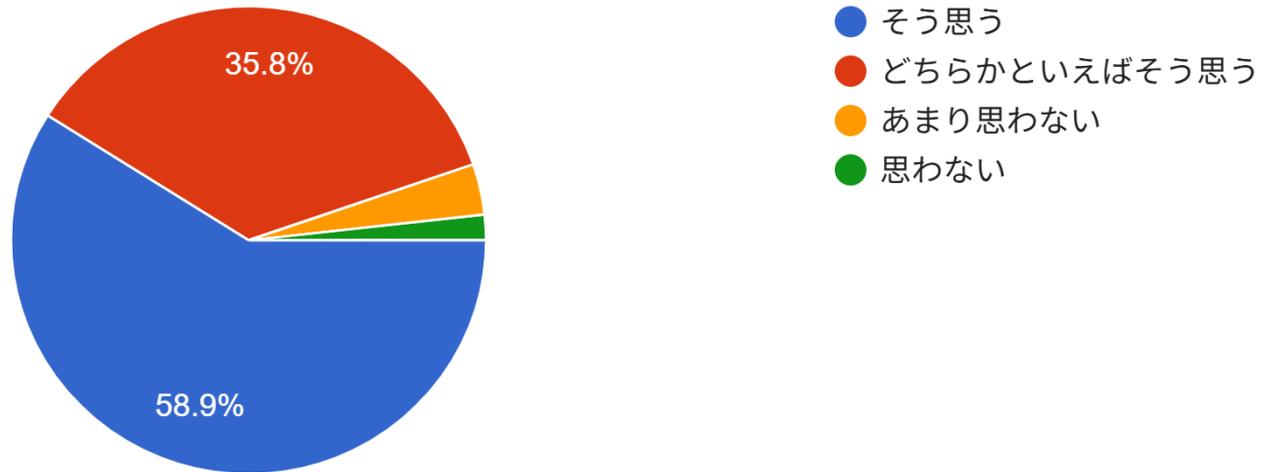
家庭生活の面において、児童と保護者の方の肯定的回答の差が大きかったのは、家庭学習・お手伝い・読書・あいさつの項目でした。児童の自己評価が大きいです。保護者側の肯定的実感が追いついていない可能性が示唆されています。

保護者アンケート詳細

ここからは保護者アンケートの各項目について
1つずつ結果と照らしあわせながら考察して
いきます。

4. お子さんは毎日、楽しく学校に通うことができますか。

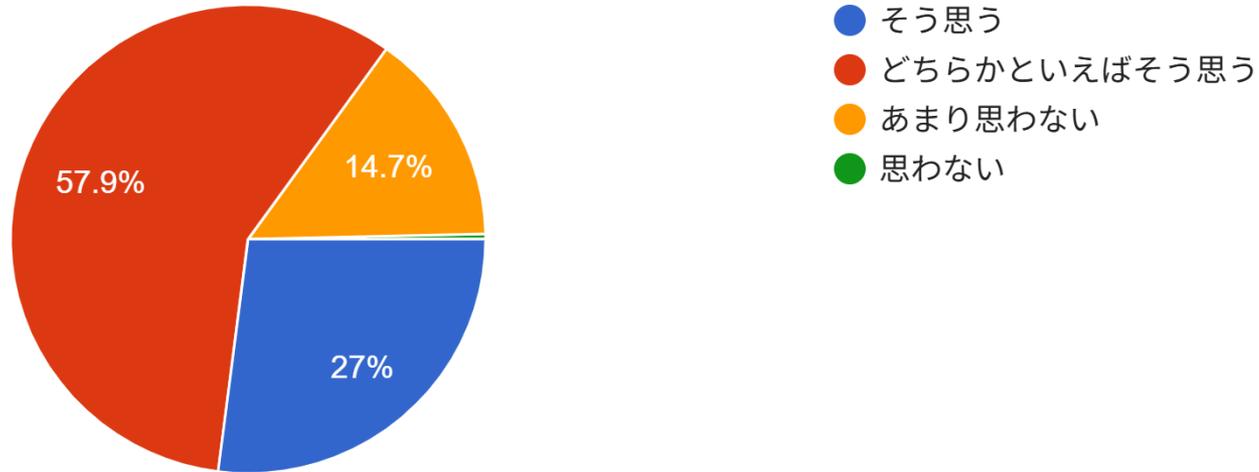
285 件の回答



9割以上が『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答していただきました。子どもたちが楽しく学校に通えることがお子さんと保護者の方、私たち職員の願いでもあります。引き続きお子さんが楽しく学校に通えるように、普段の授業づくりや安心して生活できる学級・学校づくりに取り組んでいきたいと思えます。一方で『思わない』と回答された保護者の方もいらっしゃいます。個別の支援や安心できる学級づくりを継続しておこなっていききたいと思えます。

5. お子さんは「なぜだろう。」「知りたい。」という気持ちを大切にされた学習活動ができていますか。

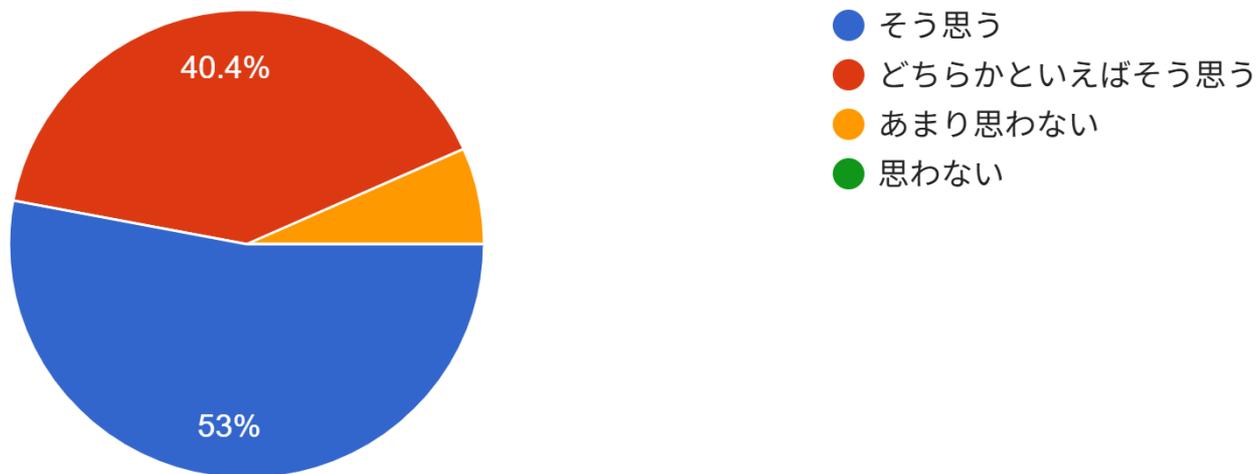
285 件の回答



8割の方が『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答していただきました。授業力向上を目指して今年度、教師間でも授業を見合ったり、外部講師の先生方から授業研究会を通して、ご指導をいただいたりしてきました。「探究の楽しさがこだまする学校」づくりに向けて、今後も取り組んでいきます。児童アンケートの結果から、学年が上がるにつれて授業理解度がやや低下していく傾向が見られます。ICT活用や説明方法の工夫を継続し、学びの質をさらに高めることに引き続き、取り組んでいきます。

6. お子さんはご家庭で友だちのことを話したり、認めたりしようとしていますか。

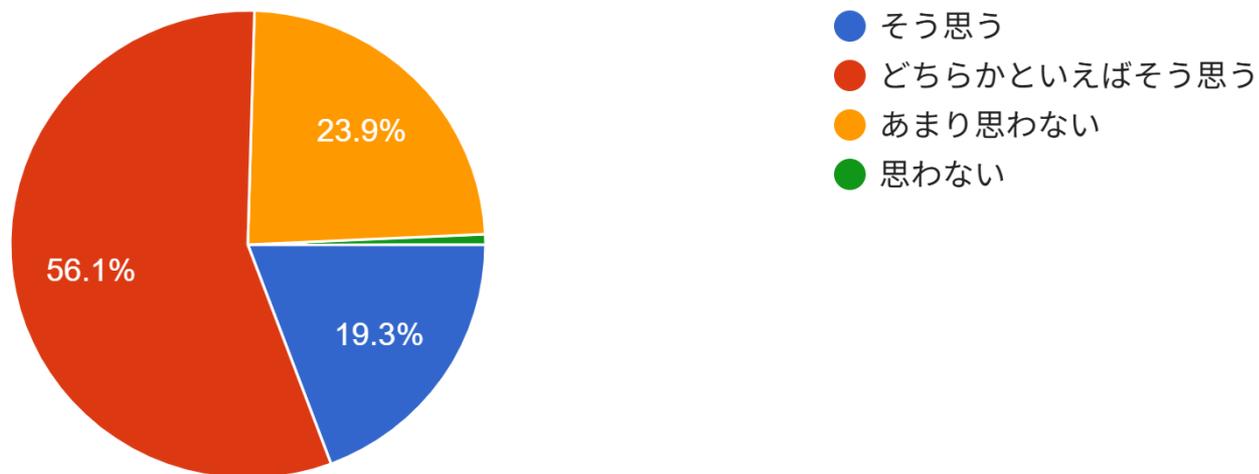
285 件の回答



9割以上の方から『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答していただき、友だちとの関わりについては高い評価をいただきました。本年度も校内ではグランドデザインの中にある「認め合い、支えあいを意識した人間関係づくり」という立場から、子どもたちが「友だちの良さに気づき、違いを認めあう。」という意識を持つことを大事にできるようにしてきました。今後も学校生活の中で、協働的な学びをさらに促進し、意見交換の場を充実させることで、コミュニケーション力を高めていけるように取り組んでいきたいと思っております。

7. お子さんはお家の人や地域の人に進んであいさつをしていますか。

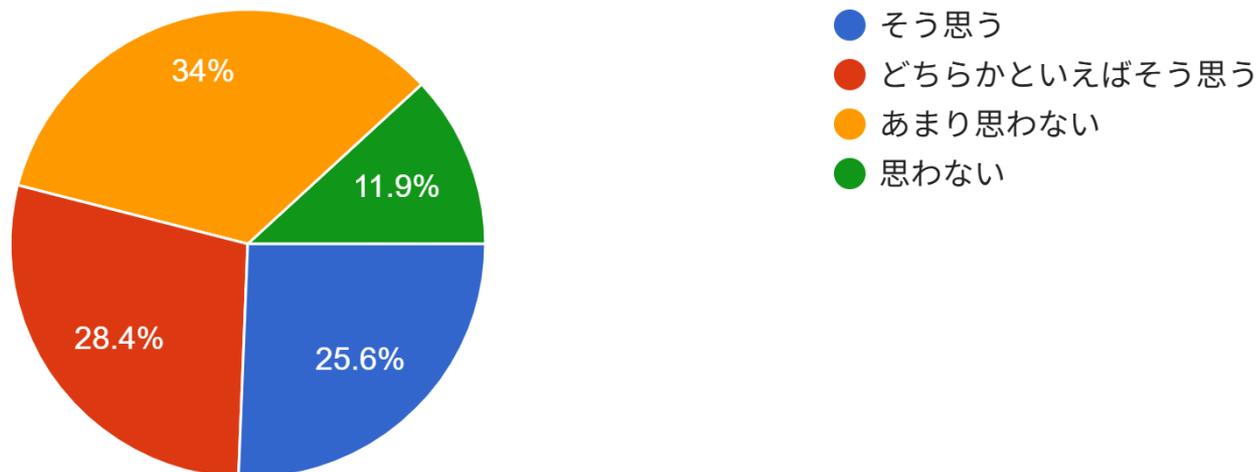
285 件の回答



8割近くの方に『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答していただきました。学校では職員が様々な場面でのあいさつを意識して、子どもたちに働きかけているとともに児童会での朝のあいさつ運動を通して、あいさつの輪が全校に広がっていくことを願い、活動しています。校内でのこうしたお子さんたちの姿をご家庭や地域等、校外へも広げていけるようにこれからもあいさつの取り組みを大切にしていきたいと思っております。

8. お子さんは家で読書に親しんでいると思われますか。

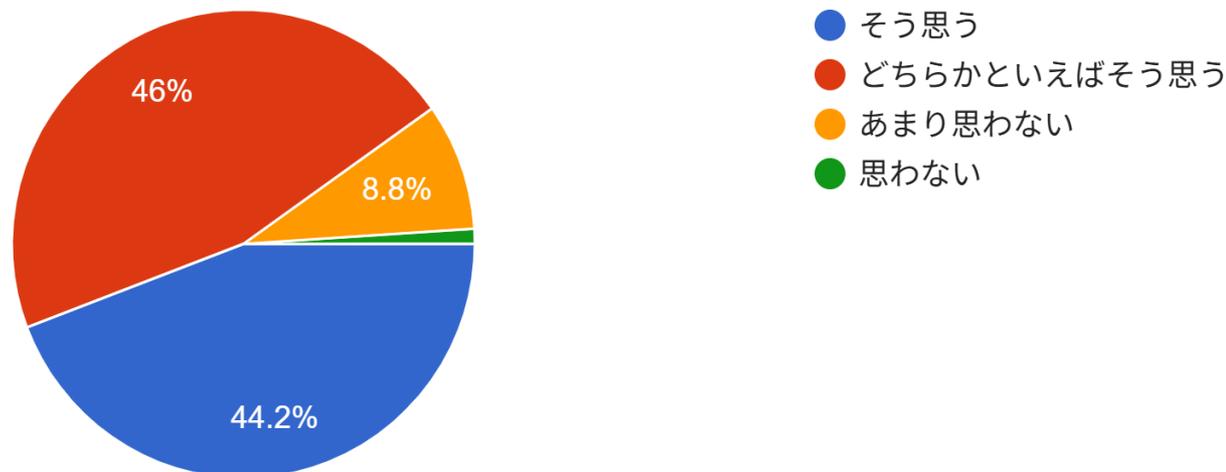
285 件の回答



『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答された方が、約5割という結果でした。児童アンケートでの同項目では子どもたちからは読書に親しむ意識が高く出ていますので、読書習慣に関する認識差が児童・保護者で大きく差が出る結果となりました。校内でも引き続き、学校図書館活用や図書委員会の取り組み等を通じて、家庭と連携した読書習慣の定着を図るように取り組んでいきます。また、なぎがまCSの方の朝の読み聞かせの機会を大事にし、読むことが苦手なお子さんも見聞きして楽しむことができるように本に親しむ場を設定していきます。ご家庭でも「家庭読書の日」に読み聞かせや町立図書館の活用等、読書活動へのご協力をお願いします。

9. お子さんは、家で早寝、早起き、朝ごはんを食べるなど規則正しく生活していますか。

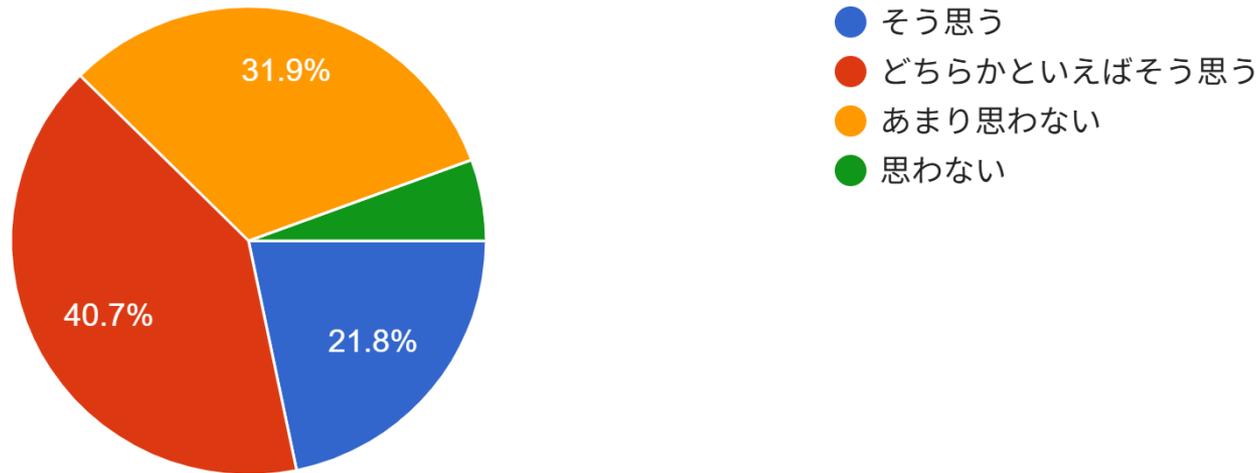
285 件の回答



約9割の方から『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答していただきました。生活習慣（早寝・早起き・朝食）をご家庭でも大切にしていることが分かります。毎日、ありがとうございます。一方、児童アンケートの同項目の結果を見ると、学年が上がるにつれて早寝、早起きができなくなったり、時々、朝ごはんを食べずに登校したりする回答がありました。保護者の方とお子さんで、ご相談いただき、生活リズムを維持するために時々、見直しや声かけが必要になってくることが考えられます。ご協力よろしくお願ひします。

10. お子さんは掃除やお手伝い等、自分から進んで取り組んでいますか。

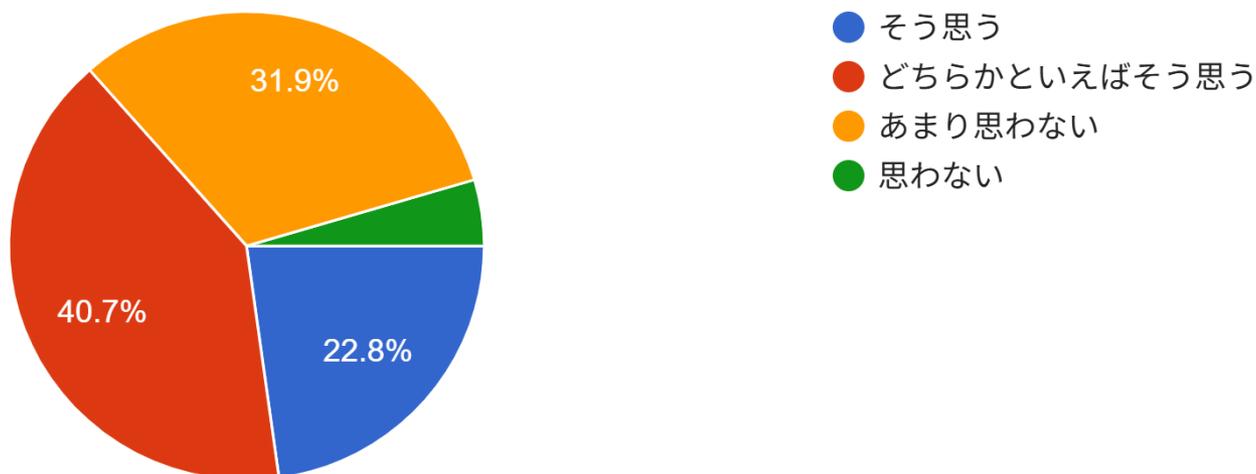
285 件の回答



約7割の方から『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答をいただきました。校内でも清掃活動や給食当番・学級の係活動、道徳での学習等で掃除・手伝いについて取り組む良さについて学習をおこなっています。児童アンケートの同項目では『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答した割合が8割と、子どもたちの掃除・お手伝いに取り組む自己評価は保護者の肯定的な回答割合よりもやや高くなっています。子どもたちも「家族の一員」としての意識をもって掃除・お手伝いに取り組んでいる様子がかがえます。ぜひ、ご家庭で掃除やお手伝いに対しての役割分担をしていただいたり、協力を促す声かけをしていただくなど活動の場面をつくっていただければ幸いです。

1 1. ご家庭でお子さんがテレビを見る時間、ゲームをする時間を決めていますか。

285 件の回答

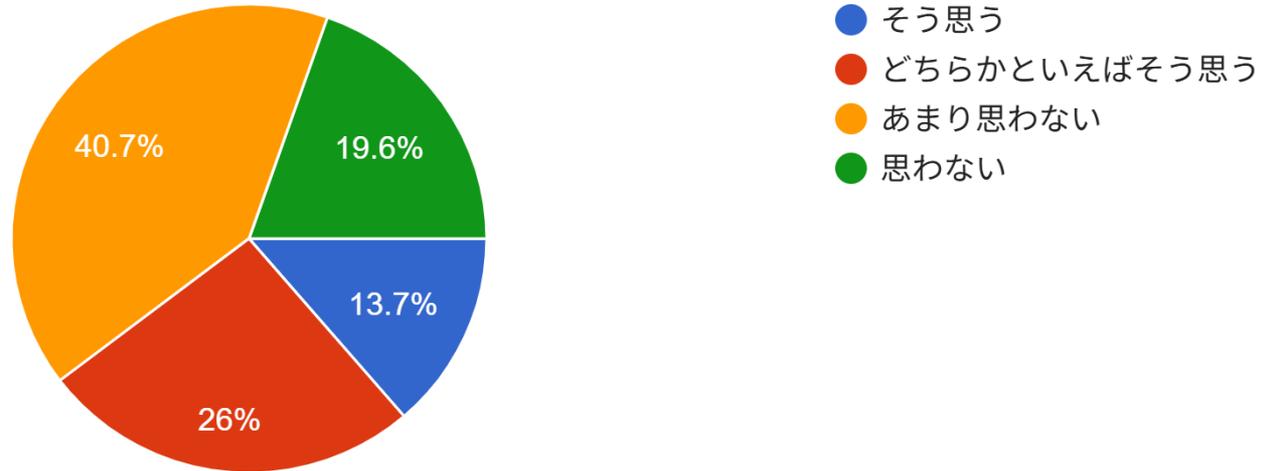


『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答された保護者の方が約6割という結果でした。児童アンケートから、家でのタブレットや保護者の携帯電話を使用している動画視聴の時間が増えている様子もあります。ご家庭でのテレビ・ゲーム時間の管理は課題と感じられているご家庭が多くあります。ご家庭でのテレビ等の視聴時間やゲームをおこなう時間(朝、ゲームをしないこと等)といったルールづくりをおこなうことへのご協力を引き続きお願いします。学校でも情報機器の活用の仕方を情報係を中心にご家庭へ発信できるように考えていきます。

お子さんは家や放課後に過ごす場所で

12. 家庭学習(宿題)をする時間は1時間以上とっていると思われませんか。

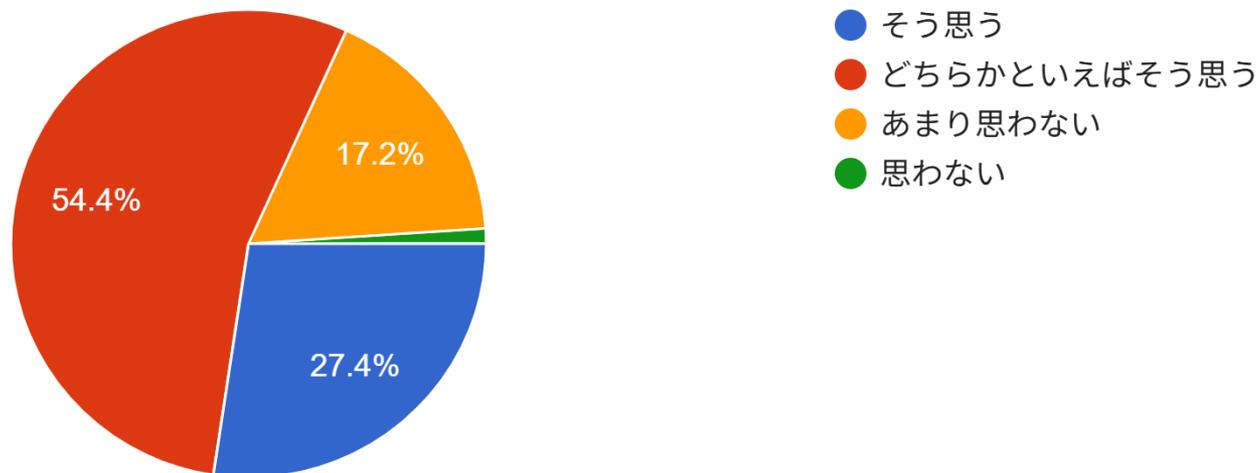
285 件の回答



『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答された方は約4割と5割に届かない結果でした。児童アンケートの同項目では約6割の子どもたちが『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と答えており、家庭学習時間については保護者評価が低く、児童自己評価との差が大きいという比較分析ができます。なお、アンケート項目では、1時間以上と表記していますが、各学年の発達段階に応じた家庭学習の内容を考えていきます。

13. 学校や学級の様子は家庭に伝わっていますか。

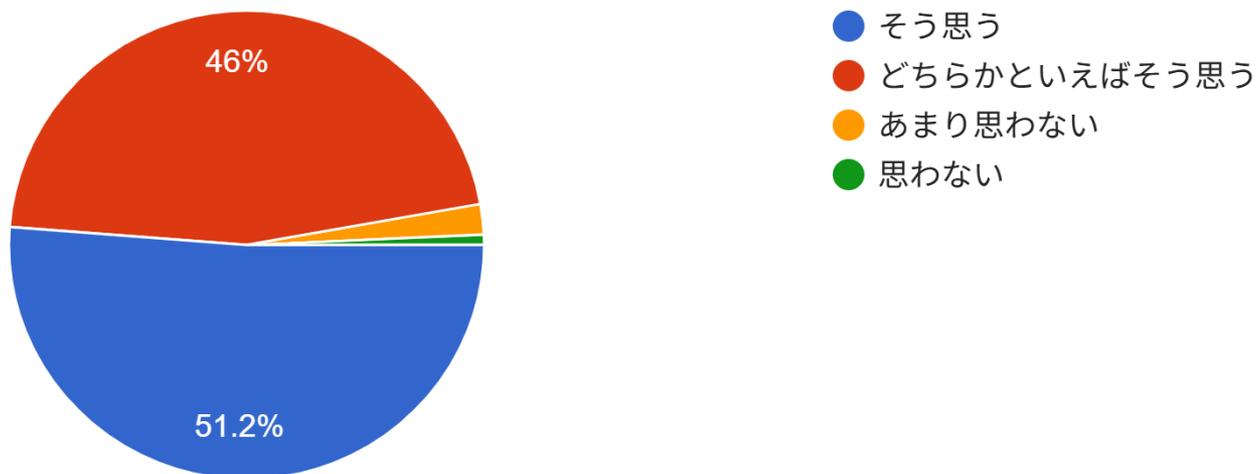
285件の回答



約8割の方から『そう思う』『どちらかといえばそう思う』と回答をいただきました。学校・学年・学級だより等の通信を通して、学校でのお子さんの様子をお伝えしてきました。引き続き、電子配信を利用して子どもたちの学習の様子や連絡事項等を発信していきたいようにしたいと思います。

14. 学校は保護者の方からの連絡や相談に、迅速に対応していると思われませんか。

285 件の回答



考察

9割以上の方から『そう思う』『どちらかといえばそう思う』という回答をいただきました。今後も、ご家庭からの連絡・相談については連絡帳や電話、必要に応じて面談や訪問等をさせていただくなどして対応していきます。これからも保護者の方々からの声を真摯に受け止め、ご家庭と協力してよりよい学校運営をしていきたいと思っております。

おわりに

保護者の皆様、学校評価アンケートへのご回答、誠にありがとうございました。皆様からいただいた結果をもとに考察をおこない、評価していただいた内容については継続して取り組み、課題となった内容については工夫や改善のための努力をしていきたいと思えます。

今年度も引き続き、保護者の皆様や地域の方々のご協力を得ながら、子どもたちの成長を支えていけるよう、職員一同努めてまいりました。下諏訪南小学校の学校教育へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

学校では来年度に向けて、保護者の皆様からいただいたご意見を大切に受け止め、学校・家庭・地域が連携をとり、子どもたちがより良い学校生活を過ごせるように検討していきたいと思えます。

下諏訪町立下諏訪南小学校
担当 渡辺 克弥
TEL 0266-27-5000